

平成 30 年度

国臨協関信支部埼玉地区会  
会報誌  
第 6 号



平成 30 年 7 月発行

# NEW FACE

NHO 埼玉病院  
岩崎康治



4月1日付けで、埼玉病院に参りました岩崎と申します。

「ただいま～」と大きな声で帰ってきたかったのですが・・・と言うのも、平成21年3月まで9年間主任として勤務していたのが埼玉病院でした。9年ぶりに戻ってきましたが、当時の面影は殆どないほど様変わりしています。しかし、院長はじめ幹部の先生方や検査科のスタッフの中にも一緒だった方もいて大きな不安もなく赴任してきました。

前任地は5年間の単身赴任で、通勤時間も宿舎の玄関を空けてから1分も掛からない恵まれた環境だったので久しぶりの電車、バスでの通勤は老体の体力を一気に蝕んでいるような感覚です。

現施設で通算11施設目（賃金職員時代も含め）となり、年齢的にもここが最後の施設になりそう。（どうなのでしょう？）通算10年だった単身生活も・・・どうなることか。

私の趣味と言いますか、スタッフにお願いして夏休みを1週間いただき車で各地に赴き、その土地の源泉掛け流し温泉を求めて旅をするのが、ここ7～8年の恒例行事になっています。この間で全国殆どの府県に行き、残すは2～3県となっており今年コンプリートする計画です。コンプリートした後は、秘湯を求めて旅をするもいいかなと思いついていてるところです。

当施設は、ランチラボ職員を含めると30名を超える大所帯の検査室でもあり、3月にはISO15189も取得し、その継続性を求めて日々努力しています。一人一人のモチベーションが高く恵まれたスタッフに囲まれ、素晴らしく新しい埼玉病院に帰ってこれたことに感謝しつつ、今後も頑張っていこうと思っています。

皆さんと仲良く、地区会の発展に協力できればとも思っています。  
今後よろしく願いいたします。



砂蒸し温泉（鹿児島 指宿）



須川高原温泉（岩手・秋田 栗駒）

# NEW FACE

NHO 東埼玉病院

沼田正男



埼玉地区会の皆様、はじめましてまたはお久しぶりです。埼玉地区会へは1年6ヶ月ぶりに戻ってまいりました。この4月1日付で国際医療研究センター病院より東埼玉病院へ異動してきました沼田正男と申します。当院の“呼吸器疾患”、“重心”、“神経難病”と慢性期医療に携わることになり、患者さんに安心・安全で質の高い医療を提供できるように、新たな気持ちで日々取り組んで参りたいと思っております。埼玉地区会の皆様、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



# NEW FACE



NHO 埼玉病院

石井那奈

皆様、初めまして。4月1日付で埼玉病院に採用となりました石井那奈と申します。

卒業後は千葉県の鴨川にあります亀田総合病院に4年4か月勤務し、縁あって国立国際医療センター国府台病院に産休要員の期間職員として採用されました。その際、登録選考試験に受験し合格させていただき仕事に慣れた頃、定員採用のお話を頂き埼玉病院にやっ来てまいりました。寂しさと不安の中でありましたが、先輩方に優しく指導をいただき、緊張感も徐々にほぐれ慣れないシステムに多少戸惑いながら日々頑張っています。

先日、埼玉病院の近くに弓道場のある総合体育館がある事を知りました。私は社会人になってから弓道を習い始め、1年ほど前に初段を取得致しました。ですが転職や異動などで練習する時間がなかなか取れずにいました。今度、仕事帰りのわずかな時間を利用して練習をしたいなあと考えております。

日々を楽しみつつ、仕事は手を抜かぬよう努力し、様々なことを身に付けていこうと思っております。皆様どうぞ、よろしくお願い申し上げます。



NHO 埼玉病院

若林 大介

この度、4月1日付で埼玉病院に採用で参りました若林大介と申します。

3月まで宇都宮病院に産休代替として約1年半勤務していました。内示が出た時は、まさか埼玉県になるとは思ってもいなかったもので予想外過ぎて驚きを隠せませんでした。私が勤務していた宇都宮病院の周りは都会とは程遠く、出身も栃木県足利市という田舎で、その環境に慣れすぎていてゆっくりと日常を過ごしていました。とは言え、歴史の深い土地柄で日本最古の学校である足利学校を始めとした風情のある町ですので歴史が好きな方は是非一度はおいで下さい。中でも織姫神社というのがあり、夜景がとても綺麗なのと星もとても綺麗なのでお勧めです。ですが、和光市には建造物がとても多く、病院のすぐ側には川越街道があり車の多さ、人の多さに圧倒されています。

和光市は都内にもすぐ行けて交通のアクセスが良いので地元にはない物や人に触れる機会が増えていくと思います。人との繋がりは大切にし、職場の方々とも早く打ち解け受け入れて頂けるように精進したいと思います。

仕事は病理検査に配属され、前施設での業務経験が少なく知識や技量も不足しており、しっかりと業務をこなしていけるか不安で初めの1か月くらいで緊張が解れてくるかなと思いましたが、今も緊張の連続の中で仕事をしています。先輩方から教えて頂いたことを身につけ、研修会などにも積極的に参加し、自分の能力を上げるため、一生懸命努力していきたいと思います。

最後になりましたが、まだまだ技師として経験も少なく迷惑ばかりの未熟者ですが1日でも早く1人前の検査技師になれるように努力していきますので、よろしくお願いいたします。



NHO 埼玉病院

添田 秋来恵

4月1日付で埼玉病院に採用となりました、添田秋来恵と申します。出身は埼玉県で、出身校も西武学園医学技術専門学校と、ずっと埼玉で過ごしています。

趣味は休日に史跡巡りや神社仏閣巡りをすることで、推し古墳は京都府の椿井大津山古墳、推し土器は挙手人面土器です。夢は北海道の碧血碑を見に行くことです。趣味も旅行で、面白い旅行先があれば教えていただきたいなと思います。

検査科の先輩方には右も左もわからず緊張していた私を暖かく迎え入れてくださり優しく指導していただき、今は緊張もほぐれ日々楽しく仕事に就くことができます。

現在生理機能検査を行っておりますが、教科書だけでは知り得なかったことが多く四苦八苦し先輩方に迷惑をかけてばかりです。確実に業務を覚え、一人でこなせるようになるよう頑張りたいと思います。新卒の未熟者ですが、これからもよろしくお願いいたします。



# NEW FACE



NHO 西埼玉中央病院

杉原 理恵

平成 30 年 4 月 1 日付で久里浜医療センターより異動しました杉原理恵と申します。前施設はアルコール依存症の方を多く対象に検査を行っていたので、転勤当初は検査結果の捉えかたも患者さんの対応の仕方も戸惑うことが多かったですが、西埼玉中央病院の検査科の方々にいちから丁寧に教えて頂き、少しずつですが業務をスムーズに行えるようになりました。とても仲の良い職場で、着任してから一カ月程ですが、飲み会によく連れて行ってもらいました。来たばかりの私にも優しくして頂き、リラックスして自然体で仕事をすることができました。西埼玉中央病院は学生の時の実習病院で、11 年ぶりに来た病院はとても懐かしく、戻ってこれたことが、とてもうれしいです。学生気分ではいけませんが、初心に戻り基礎から色々と勉強していきたいと思えます。ご迷惑をおかけすることが多々あると思えますが、皆様ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



NHO 西埼玉中央病院

南川 果穂

皆様、初めまして。平成 30 年 5 月 1 日より西埼玉中央病院の非常勤臨床検査技師として採用されました南川果穂(なみかわかほ)と申します。西埼玉中央病院は緑に囲まれていて自然豊かで良いと思う反面、私は虫が苦手なので夏は大変だなと思っています…。現在は生理機能検査に携わっています。毎日患者さんと接して緊張しますが、日々学ぶことも多いため楽しいです。

趣味は野球観戦です。セ・リーグは読売ジャイアンツ、パ・リーグは北海道日本ハムファイターズを応援しています。西武ドームが近いので西武対日本ハムの試合はなるべく観戦に行きたいと思っています。

6 月 16 日に開催された埼玉地区の交流会に参加させていただきました。同じ専門学校だった方と会えたり、他の病院の方々と交流できて有意義な時間を過ごせました。

新社会人のため技師としてはまだまだ未熟ですが、努力を惜しまず頑張りますので何卒ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。





## ISO15189 を取得して

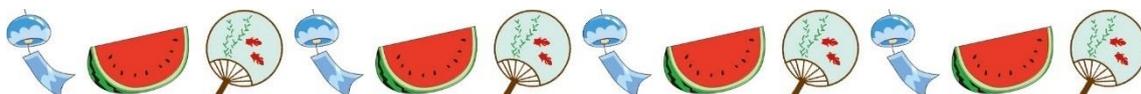
NHO 埼玉病院

齊木 克央

埼玉病院は2018年3月15日に日本適合性認定協会(JAB)のISO認定委員会でISO15189の認定施設として認定されました。2017年11月にキックオフしましたが、スタッフのほぼ全員がISOの実務経験がなく、知識や認定内容をほとんど理解していない状況でのスタートとなりました。まずはeラーニングを用いた学習でISOの知識やQMSの概要について個人で勉強し、知識と理解を深めました。その後、6ヶ月の期間をかけて各種共通手順書や標準作業手順書、記録類の作成を行いました。これらの作成には業務時間外での作業となることが多く、帰宅が夜遅くなることも度々ありました。また、整理、整頓、清掃、清潔、しつけ(習慣化)の5Sの推進に伴った作業環境整備をし、不要な物品・書類の整理を行いました。さらには、作業エリアの明確化のため汚染区域と清潔区域の区分け、リスク分析を行い危機管理に関する環境改善も行いました。その後、審査までの期間に内部監査やマネジメントレビューを数回実施し、各種手順書や記録類、業務における不具合、不適合の洗い出しをし、予防や是正の処置を行って、審査に向けて準備を進めていきました。

本審査は3日間で開催され、書類審査に加え技術審査も行われました。技術的な指摘はありませんでしたが、書類審査では予想以上に多くの指摘を受ける結果となりました。審査を通して要求事項の厳しさと認識不足についてより一層実感させられましたが、自分たちでは気付かなかった点についての指摘もあり、今後に繋がる貴重な経験となりました。

今回、認定取得に向けてスタッフ一丸で取り組んだことで検査室に一体感が生まれ、認定取得後は達成感を共有することができました。業務の標準化も図ることができ、検査の質は確実に向上しましたが、認定取得はゴールではありません。今後も検査の向上とその維持活動のため認定施設であることの意識を持ち続け、PDCA(計画→実行→評価→行動)サイクルに従い、適切なQMSを構築していくことが重要です。そして検査室の役割とその信頼性の向上、共通の組織目標、責任の明確化、医療安全への貢献へと繋げていきたいです。医療法の改正により、標準作業手順書(SOP)の作成はISOを取得しない施設でも整備しなければならないようです。皆様の施設で整備する際には、あまり参考にならないと思いますが、ご連絡いただければ何かヒントは差し上げることできるかもしれません。今後もよりよい検査室の構築のため、検査科スタッフ全員で取り組んでいきたいと思っています。





これまで、多くの興味の引かれるものや面白そうなことにチャレンジしてきましたが、今「趣味は何か?」と尋ねられ、真っ先に思い浮かぶものとなれば“釣り”になるでしょう。今も昔も釣りの愛好者は多く、溪流から普通の川、沼や海と様々なフィールドで釣りを楽しんでいます、私自身も様々なフィールドで釣りをしてきましたが、最も夢中になっているのは海釣りです。海釣りと言っても狙う魚、釣る場所によって様々なものがありますが、私は船からの釣り以外なら何でもチャレンジしています。船釣りに手

を出さない理由ですが、酷く乗り物酔いしやすい体質のためです、酔いやすいといっても個人差がありますが私の場合その日の体調によっては自身で運転している車で酔う位です。もしもの話、陸からの釣りが禁止され、釣りをするには船に乗るしかないという世の中になったら私は竿を折るかもしれません。しかしながら陸からの釣りとなると場所によっては釣り禁止の場所も多く、ある程度事前のリサーチが必要になります。数時間かけて向かった場所が最近釣り禁止になっていた、などという場合もあります。私が釣りに出かける場所ですが、大抵の場合は三浦半島近辺、多少遠出をするなら伊豆辺りに良く行っています。近場では以外かと思われませんが八景島シーパラダイス周辺が面白い釣り場です。狙う魚ですがこれと言って限定はしておらず、その時期よって釣れる魚なら何でも狙っており、最近では太刀魚釣りに熱をあげています。さて、釣りの一番の楽しみといえばもちろん魚が釣れた瞬間ですが、良い釣り場を探し回ったり、色々悩んで道具を揃えたりと、手間を掛けて試行錯誤する時間も楽しみの一つです。そして何といても自身で釣り上げた魚を調理し、それを美味しく食べることも釣りの醍醐味です。釣りとはその移動費や道具にお金がかかるだけでなく、調理まで手を広げるとその器具にも意外とお金がかかるもので、最近では刺身包丁を買おうか真剣に悩んでいます。そんな釣りという趣味ですが、毎回魚が釣れるというわけでもなく、入念に準備し半日かけて釣り糸を垂らしても一匹も釣れない、なんてこともざらにあります。もちろん魚が釣れば最高ですが、釣れない時間も楽しめることが釣りには重要だと思えます。開高健の言葉「ひと時を楽しむなら酒を飲みなさい、3日間楽しむなら結婚しなさい。一生楽しみたいなら釣りをしなさい」をしみじみと味わいながら、これからもこの趣味を大切にしていきたいと思えます。



## 埼玉地区会交流会に参加して

NHO 東埼玉病院

阿部 寿哉

平成 30 年 6 月 16 日(土)埼玉地区会交流会が BBQ SKY TERRACE (西武デパート所沢店屋上)にて開催されました。当日は、梅雨の蒸し蒸しとした暑さとは打って変わり、上着が欲しくなるような涼しさとなり BBQ 日和とはなりませんでしたが、26 名の会員の皆様が集まりました。会場は駅目の前にあり、また事前に食材や機材も準備されていて、とても利便性がいいなと感じました。

まず、会の最初に埼玉地区渡辺会長(東埼玉)のご挨拶があり、その後、佐藤技師長(西埼玉中央)の乾杯のご発声で BBQ がスタートしました。気温が低かったこともあり飲み物がなかなか進まない中で、鉄板で熱々に焼いたお肉や野菜、その後に作った焼きそばは普段食べているものより一味も二味も美味しく、BBQ の醍醐味を味わうことが出来ました。また、「同じ釜の飯を食う」ではないですが、同じ鉄板の上で一緒に食材を焼き食べることで、より一層地区会員としての絆が深まったように感じ、嬉しく思いました。そして、会場の盛り上がりも徐々に大きくなったところで、新採用や異動により埼玉地区会員となった方々の紹介がありました。他施設の方々とはなかなかお会いする機会がないですが、少しでも早く名前と顔を覚え、一緒に埼玉地区会を盛り上げていきたいと思いました。その後、諸先輩方から普段ではなかなか聞くことの出来ないお話などを聞かせて頂いていると、あっという間に時間が過ぎてしまいました。会の最後に、菅原副技師長(埼玉)より閉会のご挨拶があり、今年度の埼玉地区会交流会は幕を閉じました。本当に有意義な時間を過ごさせて頂きました。

最後になりますが、今回の交流会を企画・開催して頂きました埼玉地区会役員の皆様に心より御礼申し上げます。



# 地区会交流会7ホ

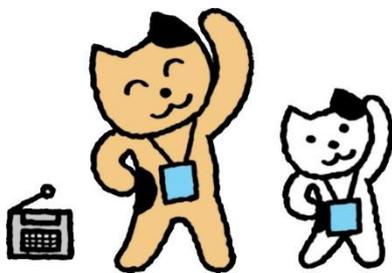




\*\*\*\*\* 編集後記 \*\*\*\*\*

あまり梅雨らしい梅雨もなく、突然真夏が開幕しました。電車に乗っていても夏休みの子供たちが大荷物を持って楽しそうなのを見るにつけ、年甲斐もなく心から羨ましくなります。別に流れるプールで泳ぎたいわけでも、ポケモンスタンプラリーがしたいわけでもないのですが、一カ月半も夏休みがある日常はいいおもしろいものです。

山下（広報担当）



## 【お知らせ】

第46回国臨協関信支部学会

開催日：平成30年9月1日(土)

開催場所：国立オリンピック記念青少年総合センター

